

# 代表質問通告書

令和6年 北秋田市議会 3月定例会

| 順位  | 2 | 質問者 | 新創会 | 佐藤 文信 | 出席を要求する理事者 | 市長 |
|---|---|-----|-----|-------|------------|----|
| 質問事項及び要旨  |   |     |     |       | 理事者の答弁     |    |
| <p>1. 総合政策について</p> <p>①第2次北秋田市総合計画後期計画などによる、各施策について、事業実施による成果をKPIにより検証した結果の公表は行うのか伺います。</p> <p>②ふるさと納税による寄附金は、本市の貴重な自主財源となっています。先般、北本市でふるさと納税について研修した時に、寄附であるので確実な財源ではないので、目的別に基金に積立、その後振興計画の中から必要な施策に財源を活用していると話をしていました。まずは基金に積んでから運用する方法がベターと思いますが見解を伺います。</p> <p>2. 財政について</p> <p>①市債の繰上償還による将来負担軽減の効果はいくらか。</p> <p>②「公共施設等総合管理計画」に基づき、施設の維持管理、修繕、転用や譲渡、解体等には年次計画により検証し、先送りすることなく確実に実施することが大切であると思いますが見解を伺います。</p> <p>3. 医療・健康政策について</p> <p>①県北全域が一つの地域単位とする二次医療圏による市民病院の位置付けと、市民の医療環境はどのようになるのか伺います。</p> <p>②高齢化率の向上による、在宅医療体制をどのように構築するのか伺います。仙北市では医療マースを活用しています。</p> <p>4. 農林業政策について</p> <p>①就農人口が減少傾向のなか、効率的経営をおこなう上で農地の集積が不可欠であります。そこで地域農業の将来像となる地域計画策定がR6年3月まで求められていますが取り組み状況は。</p> <p>②RTK基地局整備内容と活用は。</p> <p>③森林環境譲与税を林道、作業道にかけられている橋りょう点検、改良に活用して伐採搬出の条件を整備する考えは。</p> |   |     |     |       |            |    |

## 5. 商工観光政策について

- ①観光振興で求められているのは滞留型としてのホテル建設であると思いますが、今までの取り組みと今後に向けての見解を伺います。
- ②地域内経済の循環について、何を想定しているのか。お葬式の返礼品としてのギフトカタログをJ A、商工会等で作り、地元商品を活用する仕組みを作ることも一つと思いますが見解を伺います。
- ③市街地の活性化による新規出店者を応援するのにふるさと納税を活用する考えは。

## 6. 住環境の整備について

- ①住宅耐震化率は後期基本計画での目標値はR 7年で66%であります。秋田県の耐震化率は20年度末で85%近くに達しています。施政方針に市民生活の安心、安全の確保に向け、災害に強いまちづくりに取り組むとありますが耐震化率向上への取り組みは。
- ②空き家を自治会に調査依頼した結果66%の回収率で1150戸でありました。最終で何戸あったのか。また、この空き家対策についての見解を伺います。